

# 授業科目 高齢者看護学実習 II

【担当教員名】 袖山 悦子、佐藤 純子		対象学年	3	対象学科	看護
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	3	時間数	135
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	◎	◎	◎	
【概要】 加齢や疾病による健康障害や健康課題を有する高齢者とその家族を受け持ち、対象及びその家族に応じた看護を実践する能力を養う。					
【行動目標：SBO】					
1. 加齢による変化と疾病による高齢者の日常生活の状況をアセスメントし、計画を立案、実施後に評価・修正ができる。					
2. 高齢者の意思、主体性を尊重したかわりができる。					
3. 高齢者やその家族との援助関係を築くことができる。					
4. 高齢者やその家族に援助をする際の倫理的課題に関心を示す。					
5. 高齢者やその家族を支援する他職種との連携が表現できる。					
6. 看護学生としての責任を果たし、主体的に学習に取り組むことが出来る。					
回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員		
1日	実習オリエンテーション	6	学内で実習病院の特性、受け持ち患者情報の提供を受け、事前学習（演習含む）をする、担当：袖山 悦子 他		
1週目	受け持ち患者のアセスメントと計画立案	1, 2, 3	実習、担当：袖山 悦子 他		
2週目	受け持ち患者の計画に沿って実施	1-6	実習、担当：袖山 悦子 他		
3週目	受け持ち患者の計画の評価・修正及び看護の継続	1-6	実習、担当：袖山 悦子 他		
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		看護過程を使ったヘンダーソン看護論の実践	秋葉公子、江崎フサ子、新城さつき	ヌーヴェルヒロカワ	2004・2,000円＋税
		生活機能のアセスメントにもとづく老年看護過程	奥宮睦子、安川揚子、木島輝美	医歯薬出版	2012・2,200円＋税
		老年看護学実習ガイド	正木治恵編	照林社	2008・2,800円＋税
		フィジカルアセスメントをケアにつなげる	藤崎郁編集	医学書院	2012・2,200円＋税
その他の資料					
【評価方法】 事前学習、事後学習やカンファレンスでの発言も評価対象とします。 評価表に基づき評価します。		【履修上の留意点】			